



頸城支所だより

令和5年6月25日発行

発行：上越市社会福祉協議会頸城支所 住所：上越市頸城区百間町615番地2

TEL 025-530-4361 FAX 025-530-3872

「笑顔と希望があふれ、 WA でつながるまち くびき」を目指して



【上越市社会福祉協議会 地域福祉事業のご紹介】

意識をはぐくむために

福祉教育推進事業

「ふくし」は⑤だんの④らしの③あわせです。
様々な体験や、話を通じて地域に住む全員が幸
になるためにはどうしたら
よいか一緒に考えます。
イベントなどを通じて、福祉
にふれる機会を提供して
います。



活動する**人をつくる**ために

ボランティア研修会

ボランティアを始めてみたい方、ボランティア活
動の幅を広げたい方々に向けて研修会を年2回実
施しています。

自分の趣味や特技を
生かし、身近な活動
から始められるよう
にサポートします。



仕組みを作るために

地域懇談会

地域の方々福祉課題などを
把握し、自分事として考える機会をして、
懇談会を実施しています。
ふれあい支えあいマップ
の手法を用いて、お互いを
気にかけて見守りあう仕組み
を作ります。



活動を行うために

ふれあいいきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは地域の皆さんが主体と
なり、歩いて行ける場所で気軽に集まり、交流する
場所です。おしゃべりしたり、体を動かすことで、
心も体も元気になる居場所を作りに向けて、助成金
の交付や健康体操のお手伝いをしています。

サロン運営者同士の情報交換
(サロンボランティア研修会)
も実施しています。



支えあいマップ 見直しませんか？



支えあいマップは複数人が集まり住宅地図上に誰でも知っている情報を記入することで、地域の実情を把握し、助け合いの仕組みを作る手法です。

<作成例>

①ご近所で心配な情報を記入

- ・一人暮らしで気になる方
- ・災害発生時に自力避難が困難な方
- ・空き家

→見守りの必要性などに気付く

②住民同士のつながりを記入

③担い手になる人を探す

→解決のヒントになることも



1994年地域の実態把握の手法として住民流福祉総合研究所木原孝久氏が発案

頸城区内でも多くの町内会様が支えあいマップを作成しましたが、時間の流れと共に状況も変化しています。知っているようで知らないことも見えてきます。「今必要なこと」、「これから必要なこと」、「有事の際に必要なこと」などを一緒に考えてみませんか。

頸城支所
(☎530-4361)へ
連絡をお願いします。
事前打合せの日程を
相談します。

・地図作成範囲
・協力者
・日時、会場
など打合せします。

・社協が持参した住宅地図に必要な情報
を書き込みます。
・必要に応じて見えてきた課題を話し合
います。
・保管場所、見直し時期を相談します。

相談

事前打ち合わせ

作成当日

見直し

頸城支所だよりは、赤い羽根共同募金配分金を活用し発行しています。

